

# 令和4年 **7**月の**優しさ**通信



## 今月の福祉用具ーコミュニケーション関連用具

### 聴覚・言語障がい者のための福祉用具 シグナル関連機器

①＊寝たきりの高齢者や身体障がい者が、簡単なスイッチ操作で家族や介護者を呼び出す装置。

＊主に在宅で使用されるものは、無線式で設置が簡単。

＊音色の違いで数種類のメッセージを送れるもの、浴室で使えるもの、バイブレーターで知らせるもの、音声を送れるものなど。

＊導入に際しては実際に家屋の中で十分に試すことが必要。

②「屋内信号装置」：聴覚障がい者や高齢者が日常生活を営むうえで、来客のチャイム、電話の着信音、時計のアラーム、乳児の泣き声などの生活情報（音情報）をセンサーで拾い、回転灯・閃光（フラッシュ）・振動に情報を変換し知覚させる機器。

＊日常生活用具給付等事業の給付対象。

#### ①②注意事項

＊無線を使用するものは、電波の届く範囲での利用かどうかを確認。

＊電池などの交換（電池寿命は1年程度）は早目に行い、電気の供給を絶やさないように配慮。

＊使用前に通報（機器）の誤作動がないかを確認。

＊設置については専門業者や専門家に依頼。

（参考：福祉住環境コーディネーターテキスト&福祉用具専門相談員研修用テキスト・介護用品カタログより）

